

# 丹沢ボラネット瓦版

2018年2月号 No.98



戦争を生き延びた巨木林 「丹沢札掛のモミ林・考証林」

## 平成29年度 丹沢・大山水質調査の報告

報告 丹沢大山ボランティアネットワーク世話人会

22カ所の水質調査を行いました。

☆ 大腸菌が7カ所より検出されました。

☆ 一般細菌が基準値以上・3カ所より検出されました。

質問 丹沢で沢水、湧水を飲んで良いですか？

・検出場所……………飲んではいけません。

・不検出場所……………その場で飲む事は、お勧めできません。

・検出 不検出 場所に関係なく、

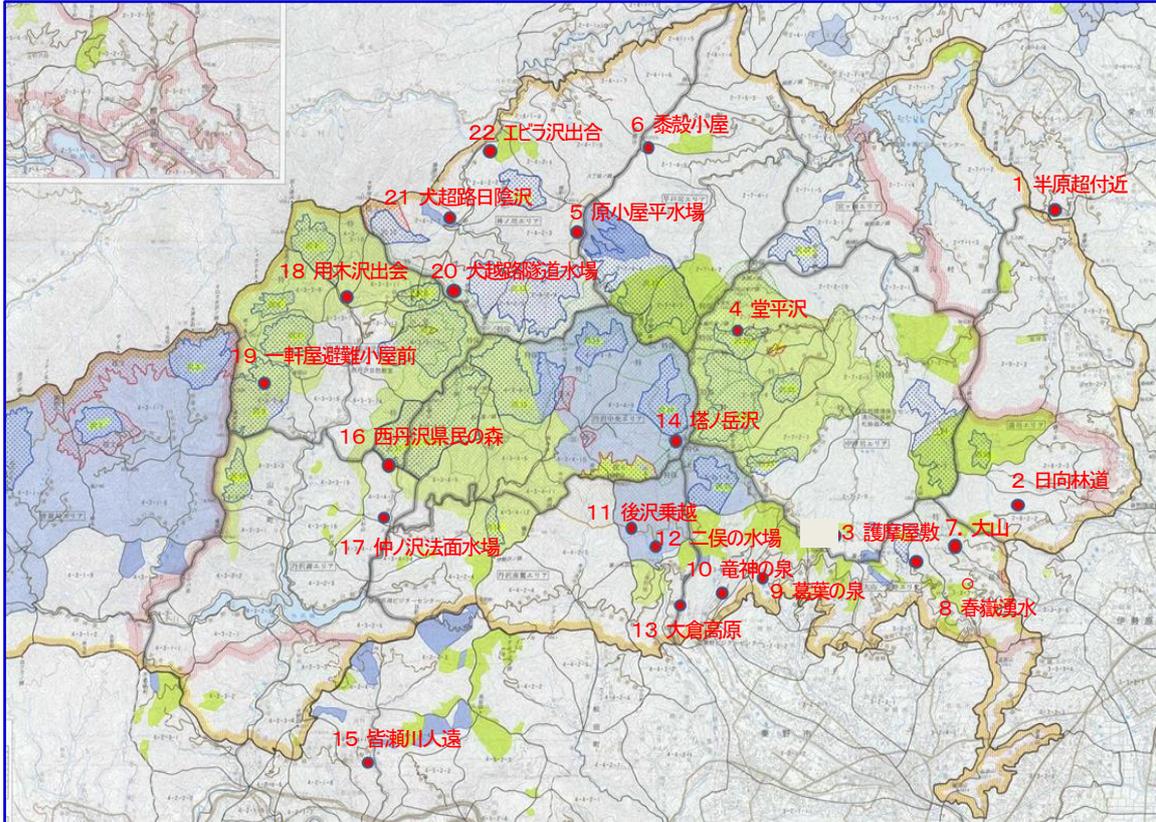
必ず「煮沸」などをしてからお飲みください。

平成29年度水質調査結果一覧 <上段:検査項目 中段:単位 下段:水質基準(参考)>

調査地点	採水日	一般細菌 CFU/ml 以下	大腸菌 検出されな いこと	硝酸態窒素及 亜硝酸態窒素 mg/l		塩化物イオン mg/l 以下	有機物 mg/l 以下	pH値 -	味 -	臭気 -	色度 5度以下	濁度 2度以下	水場周辺の状況				気象の状況										
				0.04mg/l 以下	10mg/l 以下								200mg/l 以下	3mg/l 以下	5.8以上8.6 以下	異常でない こと	異常でない こと	5度以下	2度以下	ゴミ散乱	野外排泄	トイレ	水場設備	天候 当日	天候 前日	気温 ℃	水温 ℃
				100CFU/ml 以下	0.04mg/l 以下								10mg/l 以下	200mg/l 以下	3mg/l 以下	5.8以上8.6 以下	異常でない こと	異常でない こと	5度以下	2度以下	ゴミ散乱	野外排泄	トイレ	水場設備	天候 当日	天候 前日	気温 ℃
1 半原越付近	5月7日	2	検出	0.004未満	0.6	2.5	0.3未満	8.0	※	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	晴れ	晴れ	19	14							
2 日向林道起点水場	7月1日	2	不検出	0.004未満	0.7	1.8	0.3未満	7.8	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		曇り	曇り	20	14							
3 護摩屋敷跡	5月9日	3	不検出	0.004未満	0.7	1.4	0.3未満	7.9	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	晴れ	晴れ	20	13.5							
4 堂平沢	5月17日	6.4×10	不検出	0.004未満	0.1	0.9	0.5	7.8	正常	正常	2	0.5未満	なし	なし	なし		小雨	小雨	18	12							
5 原小屋平水場	5月14日	2	不検出	0.004未満	0.2	0.7	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		曇り	雨	11	10							
6 雲殿山遊覧小屋	5月19日	0	不検出	0.004未満	0.7	1.1	0.3未満	7.8	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		晴れ		20	10							
7 大山 弘法の水場	5月16日	0	不検出	0.004未満	0.7	2.3	0.3未満	7.8	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	曇り	曇り	20	14							
8 喜楽湧水	5月9日	0	不検出	0.004未満	0.6	1.8	0.3未満	7.6	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	晴れ	晴れ	20	13							
9 葛葉の泉	5月3日	0	不検出	0.004未満	0.8	2.0	0.3未満	7.9	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	あり	取水口	晴れ	晴れ	19	16							
10 竜神の泉	5月3日	0	不検出	0.004未満	0.6	1.9	0.3未満	7.9	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		晴れ	晴れ	22	15							
11 後沢泉越水場	5月27日	6.3×10	検出	0.004未満	0.3	1.3	0.3未満	7.9	※	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		晴れ	雨	21	14							
12 二俣の水場	5月27日	1.3×10 <sup>2</sup>	検出	0.004未満	0.5	1.1	0.4	7.8	※	正常	1	0.5未満	なし	なし	なし		晴れ	雨	22	14.5							
13 大倉高原山の取水場	5月27日	3.0×10	検出	0.004未満	0.9	1.3	1.9	7.7	※	正常	8	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	晴れ	雨	21	19							
14 塔ノ岳水場	5月27日	0	不検出	0.004未満	0.1未満	0.8	0.3未満	7.5	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		晴れ	雨	23	12							
15 皆瀬川入道	5月20日	19	不検出	0.004未満	0.8	3.1	0.4	7.8	正常	正常	1	0.5未満	なし	なし	なし		晴れ	晴れ	24	17							
16 西丹沢農民の森	5月14日	1	不検出	0.004未満	0.5	1.0	0.3未満	7.5	正常	正常	1未満	0.5未満	少々あり	なし	あり	取水口	曇り	雨	17	14.5							
17 仲ノ沢法面湧水	5月14日	0	不検出	0.004未満	0.6	1.2	0.3未満	8.2	正常	正常	1未満	0.5未満	少々あり	なし	なし	取水口	曇り	雨	20	13.8							
18 用木沢出合	7月1日	7.0×10 <sup>2</sup>	検出	0.004未満	0.4	0.8	0.5	7.8	※	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		曇り	曇り	19	14							
19 一軒屋遊覧小屋前水場	7月1日	3.2×10 <sup>2</sup>	検出	0.004未満	0.3	0.8	0.5	7.8	※	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし		曇り	曇り	20	14							
20 大越路ずい道水場	5月25日	0	不検出	0.004未満	0.1未満	1.0	0.3未満	7.8	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	曇り	曇り	18	12							
21 犬越路 日陰沢	5月16日	0	不検出	0.004未満	0.2	1.1	0.3未満	7.9	正常	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	あり	取水口	小雨	曇り	18	14							
22 エビラ沢出合	5月16日	4	検出	0.004未満	0.3	1.0	0.3未満	7.9	※	正常	1未満	0.5未満	なし	なし	なし	取水口	曇り	小雨		14							

※大腸菌が検出されたため、味の検査は不可

## (2) 水質調査場所の案内図



## (3) 水質調査の結果報告と考察

調査項目 結果一覧表にあるように10項目にわたり調査をしました。

その中で今回、検出されている重要な一般細菌や大腸菌について考えてみましょう。

最初に検出基準などについて説明します。

(a) 一般細菌について。(2013年度より調査資料あり)

- ・基準は100 CFU/mlです。CFUは増殖したコロニー(集落)の数
- ・細菌に汚染された水ほど、数値が高くなります。すなわち培養すると、たくさんのコロニー(群落)が作られ増殖が盛んに行われます。

(b) 大腸菌について

- ・基準は検出されないことです。
- ・沢水等が野生動物の糞尿や土壌生物などで、汚染されているときに検出されます。

(c) 大腸菌調査結果の説明

今回の調査で大腸菌が7カ所で検出されました！！

1 半原越付近、11 後沢乗越水場 12 二俣の水場、13 大倉高原山の家水場  
18 用木沢出合 19 一軒屋避難小屋前水場、22 エビラ沢出合  
昨年度の9カ所から7カ所に減りました。

(d)一般細菌について

今回の調査で基準値(100CFU/ml)  
以上検出された水場が三カ所ありまし  
た！！

12 二俣の水場 130(CFU/ml)

18 用木沢出合 700(CFU/ml)

19 一軒家避難小屋前水場  
320(CFU/ml)

どんな細菌が含まれているか解りませんの  
で絶対に生水で飲んではいけません。



↑写真 葛葉の泉(不検出) いつも水汲みの人々で賑わっています

(e)一般細菌調査結果の説明

4 堂平沢64(CFU/ml)

11 後沢乗越水場63(CFU/ml)

13 大倉高原山の家30(CFU/ml)

以上3カ所は基準値100(CFU/ml)に近く、比較的量が多いです。

考えてみよう！

一般細菌は基準以下だが検出された箇所は13カ所にも上りました。基準以下と考えて  
飲むのに安心できる湧水、沢水でしょうか？

この値は、細菌が含まれているので、水を持って帰り、常温の場所に、ある程度の時間を  
置いたりすると細菌が増殖することを意味しています。もちろん冷蔵庫に入れて置いても、ゆ  
っくりだが増殖をします。

一般細菌は適温なら数日もたたないうちに基準値を超えて増殖します！

答 安心できないです！！

今回の水質調査の特徴



↑写真 仲ノ沢法面湧水 採水中(不検出)

前回の調査と比較して、大腸菌検出箇所  
が少なくなりました。今回だけの特徴なのか、  
今後も減少傾向が続くのか、見守りたいです。

一般細菌は、今年度は基準値を超えた  
場所が3カ所あったのが大きな特徴です。

この原因についても考えていきたいと思ひます。

一般細菌と大腸菌の検出は有意な関係が  
あります。大腸菌が検出された水場から常に  
一般細菌も検出されています。

(一カ所例外有り)

今までの水質調査結果をまとめ、表やグラフ化を行い、丹沢再生事業と水質調査結果の関係などを10年ぐらいのスパンで見ること大切かと思います。

皆様と検討して今までの調査結果を近い将来にまとめたいと思います。

→写真 西丹沢県民の森 水温調査中  
(一般細菌 大腸菌 不検出)  
丹沢自然学校 五十嵐 調査員



それでは、丹沢訪問者、登山者は、  
沢水や湧水を飲んでよいのだろうか？

・大腸菌の検出された水場では飲んではいけません。

また今回は検出されない場所でも、調査時だけの可能性も大であります。季節や天候、気温等により変化します。また雨などで周囲の土壌、落ち葉、シカなど動物の糞尿から、大腸菌などが流入することがあります。

その中には、検査項目以外の有害物も含まれている可能性もあります。そのまま飲むことは大変に危険です。・必ず煮沸、沸騰させ飲んでください。

県民の皆様方、丹沢での野外活動に、この調査結果をお役に立ててください。

水質調査箇所の案内 15 皆瀬川人遠(ひととう)湧水 利用者数多い



皆瀬川の神縄(かんなわ)断層地帯にある断層破碎帯から出る湧水

昨年度 一般細菌19CFU/ml 大腸菌 検出→今年度 29CFU/ml 不検出

## 平成29年度ボランティアネットワーク各団体の行事予定

ボランティアネットワークに登録されている団体の3月の行事予定を紹介いたします。

# 野生動物救護の会 掲示板

- ★ 3月に春休み子ども体験教室を開催します。参加者募集中～皆様にお声かけをお願いします。

2018.3/24 (土) 10:00~15:00(予定)

## わくわく野鳥探検隊 第6回

### 春休み子ども体験教室 参加者募集!

若葉が茂る前の林は野鳥観察に最適。鳥の鳴き声を聞きながら野鳥を探してみませんか？  
また、救護されている野生の傷ついた鳥などを見学したり、触れ合ったりしてみませんか？  
野生動物のことや野鳥観察に興味のある子どものための初心者体験教室です。

<b>★対象★</b> 小学4年生から6年生 10名 (抽選になります)	<b>★場所★</b> 神奈川県自然環境保全センター (厚木市七沢657)	<b>★内容★</b> 野鳥観察、巣箱作りなど
<b>★持ち物★</b> お弁当、飲み物、筆記用具 お持ちの方は双眼鏡、野鳥図鑑	<b>★参加費★</b> 無 料	<b>★問合せ★</b> NPO法人 野生動物救護の会 TEL. 0463-75-1830

**応募方法**

FAX又はメールで氏名(ふりがな)・学年・住所  
電話番号・メールアドレスまたはFAX番号を明記  
して、野生動物救護の会事務局までお送り下さい。

NPO法人 野生動物救護の会 事務局 (渡辺)  
FAX 0463-75-1830  
E-mail: wildrelief@kanagawa-choju.sakura.ne.jp

**応募受付期間 3月20日(火) 必着**

\*応募で得た個人情報は、当イベントのみで使用させていただきます。  
\*雨天の場合は内容を変更させていただきます。  
\*保護者の付き添いは可能です。

みんな来てねー。

主催：NPO法人 野生動物救護の会 共催：神奈川県自然環境保全センター

- ★ 3月3日(土)にアミューあつぎにて厚木市主催の「ミニ環境フェア」が開催されます。野生動物救護の会はパネル展示参加しますので、ぜひご来場を!

## 西丹沢の自然にふれあう会



2018年12月例会「林道秦野峠線」きのこ汁パーティー

### ◆ 月例清掃登山

「西丹沢の自然にふれあう会」では毎月、清掃登山を行っています。

軽いハイキングができる方、どなたでも参加大歓迎です。

2018年前半の予定は次のとおりです。集合の後、仲間の車に分乗して目的地に向かいます。参加費は一回千円です。

詳細はお問い合わせ下さい。 [mnumano@jcom.home.ne.jp](mailto:mnumano@jcom.home.ne.jp) 沼野正睦

日	行先	集合
3/24(土)	A: 丹沢湖周遊 B: 西丹沢県民の森	8時・渋沢駅南口
4/28(土)	A: 最明寺→尺里峠→山北駅 B: 最明寺→尺里峠→高松山→尺里峠→山北駅	8時・新松田駅
5/26(土)	A: 下棚・本棚 B: 畦ヶ丸	8時・渋沢駅南口
6/23(土)	A: 一軒屋避難小屋 B: 犬越路峠	8時・渋沢駅南口

## 第2回山岳自然環境セミナー開催要項



主 催 山岳団体自然環境連絡会

(連絡会メンバー団体)  
 公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会  
 日本勤労者山岳連盟  
 公社) 日本山岳会  
 NPO法人) 日本ヒマラヤン・アドベンチャー・トラスト  
 公社) 東京都山岳連盟  
 公社) 日本山岳ガイド協会  
 山はみんなの宝クラブ

近年、日本列島の各地でニホンジカ（以下「シカ」と表記）の個体数が急激に増加し、その生息域が高山・亜高山帯にまで拡大し、山岳地の生態系に深刻な影響を与えています。シカの被害として、森林の衰退、希少植物の消失、土壌の浸食などが発生し、わが国の豊かな生物多様性を守る上で、一刻も放置できない問題となっています。登山者も、山岳地域でその状況をつぶさに見ており、山を愛する者として何らかの行動をすべきと考えております。

本セミナーは、ヨーロッパにおける狩猟管理、我が国の狩猟者育成の取り組みなどを紹介し、山岳地におけるシカ問題の緊急性を強く訴えるとともに、被害対策の促進をはかることを目的として、昨年引き続き、2回目を開催するものです。

これからの自然保護、野生動物との共生を考える良い機会であり、多くの方々のご参加を期待します。

### 記

- ◆ **メインテーマ** 続・「山の自然が崩壊する、深刻化するニホンジカの被害」
- ◆ **日 時** 2018年3月11日(日) 10:30~16:35 (受付開始 10:00)
- ◆ **場 所** 国立オリンピック記念青少年総合センター・センター棟 501号室  
(〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3?1)
- ◆ **内 容**
  - ◎ 基調講演：「ヨーロッパ狩猟の過去と現在」—狩猟権から動物の尊厳まで— 10:35~  
駒澤大学名誉教授 野島 利彰
  - ◎ パネルディスカッション：「山岳地のシカ対策を促進するための課題」
  - (1) パネリストからの報告 13:30~
    - ① シカの生態と目撃情報の収集について  
 (国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所 野生動物研究領域長 岡 輝樹
    - ② 霧降高原のシカ対策、現場からの報告  
 (一財) 自然公園財団日光支部主任 瀬戸 静恵
    - ③ 狩猟者育成の取り組み  
 (一社) 大日本猟友会専務理事 浅野 能昭
  - (2) 討議&質疑応答 15:15~
    - 【パネラー】上記の各スピーカー
    - (モデレーター) 山岳団体自然環境連絡会 花村 哲也
- ◆ **参加費** 500円 (学生無料)
- ◆ **定 員** 150人
- ◆ **申し込み**

山岳団体会員は、所属団体にお申込みください。

一般参加者は、下記にお申し込みください。

山岳団体自然環境連絡会事務局

幹事団体：(公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会 担当 松隈

Email: matsukuma@jma-sangaku.or.jp FAX: 03-3481-2395

※時間割は予定を示します。確定次第のホームページなどにてお知らせします。

<http://www.jma-sangaku.or.jp/conservation/yaseichoju/static/shikaseminar.html>

# 外来種駆除 & ボランティアネットワーク交流会

自然環境保全センター野外施設で、池の生き物調査とアメリカザリガニやブルーギルなど外来種の駆除を実施します。  
ウェーダー（胴付長靴）を着けて池のかいぼり、一度体験しませんか？  
昼食を用意してお待ちしています！



## <実施日>

平成30年3月18日（日） 雨天決行  
予備日 3月21日（水） 祝日 雨天決行

## <場所>

県立自然環境保全センター自然観察園内

## <内容>

9:00 自然環境保全センター本館玄関前集合  
（午前）池のかいぼり、ソーティング（種別分け）  
（午後）計測、外来種駆除

## <主催>

丹沢大山ボランティアネットワーク

## <申込み>

平成30年3月1日までに人数とお名前をご記入のうえ、  
自然環境保全センター長崎までお申込みください。  
半日だけの参加でも構いません。

●FAX 046-248-2560

●メール [nagashima.4k6j@pref.kanagawa.jp](mailto:nagashima.4k6j@pref.kanagawa.jp)

